

ぴあ・いろは通信



○放課後等デイサービス 放課後クラブぴあ

○児童発達支援 療育ルームいろは

《お問合せ》TEL 33-4860 (ぴあ内)

お祭りも終わり、すっかり秋らしくなりました。今年は例年より早い時期からインフルエンザが流行しているそうです。昼夜の気温差がある季節でもあるので、体調には十分に気をつけていきたいですね。

《 10月行事 おかいものごっこ 》



10月1日～5日の期間、いろはとぴあで行事「おかいものごっこ」を行いました。現金を財布に入れ、事業所内の模擬店でお買い物をする体験です。

いろはではお菓子やおもちゃを複数用意しました。ぴあでは、文房具やシールなどを用意しました。それぞれ、自分の興味関心のある商品を選ぶことができました。

支払いでは、お店屋さんには扮する職員の「〇〇円です。」という声かけで理解する子ども、商品の値札を見て理解する子ども、硬貨の写真マッチングで理解する子どもなど、一人一人の理解の仕方が違うため、合わせた提示の仕方を工夫しました。金額が理解できると、自分から財布の中のお金を出して支払いをする様子が見られました。

何個買えるか、どんな手順で買い物をするかは、買い物かごを構造

化したり、写真やイラストの入った手順書を使用したりすることで、上手に取り組むことができました。

地域のスーパーやコンビニなどで、お家の人とも楽しいお買い物ができるようになるといいな、と思います。



《 11月行事 》

【ぴあ】ドーナツづくり

12日(月)～16日(金)



【いろは】バナナジュースづくり

5日(月)～9日(金)



★手順書のコピーをご希望の方は、スタッフまでお声掛けください。

《 アメリカ研修報告 ② 》



TEACCH 自閉症プログラム (Treatment and Education for Autistic and Communication Handicapped Children) とは、エリック・ショプラーがノースカロライナ州政府の依頼を受けて創設した治療教育プログラムです。「自閉症スペクトラムのある人やその家族の QOL (生活の質) の向上に貢献することを目的として、コミュニティーベースの行政サービス、現任者トレーニングプログラム (支援者の専門性の向上)、そのための研究活動の分野において、世界の手本となるような活動を創出し、育み発展させていく」というミッションステートメントを定めています。

ゆいねっと新居浜は、TEACCH プログラムに学び、自閉症の人たちが安心して生活するための支援を日々模索しています。「障害特性を理解し、特性に合わせた方法で支援したい」と考えています。



《 ゆいねっと Study 倶楽部 》

10月1日に開催した第48回ゆいねっとStudy倶楽部では、『座談会～働く大人になるために～』というテーマで意見交換を行いました。

初めにTTAP(自閉症スペクトラムの移行アセスメントプロフィール)の中から、様々なスキルについての説明、幼児期学齢期と成人期の生活の違いについて生活シナリオをもとにイメージしてもらいました。そして、家庭で過ごす時間に成人期に必要と思われるスキルを少しずつ習得していくため、今からできることやすでに取り組んでいることをピックアップしていきました。

次に、グループで家庭での様子や取り組みを発表し合いました。様々な年齢のお子さんを持つ保護者の方が参加されており、年齢相応の取り組みや課題を出していきました。興味関心を継続していく工夫や、スケジュールやタイマーなどの支援システムの使用が自立的になるように親子で取り組んでいるというお話もありました。

アンケートでは、「拒否・要求のコミュニケーション能力が大事」「余暇の時間の使い方を今から少しずつ考えたい」「今できることから始めてスキルを増やしていこうと思います」などの感想が寄せられました。

次回

第49回 ゆいねっと Study 倶楽部 『性について』

講師: ライフサポートここはうす所長 桑原綾子先生

日時: 11月5日(月)10:00~12:00

場所: 新居浜総合福祉センター2階 第1研修室



今年も、桑原先生に自閉症スペクトラムを伴う方に対する性についての講義をしていただけることになりました。成長に合わせた性教育とは? 特性を考えた性教育の仕方は? 幼児期から成人期まで、普段聞きにくいお悩みや疑問へのヒントがたくさん詰まった会になることと思います。

ご参加を希望される方は、11月2日(金)までにお申し込みください。

《 本の紹介 》

「 あっ! そうなんだ! 性と生 ~幼児・小学生そしておとなへ~ 」

編著: 浅井春夫 安達倭雅子 北山ひと美 中野久恵 星野恵

絵: 勝部真規子

★おすすめポイント★

- からだ・いのち・わたしとみんなの3つの章で構成。
- 子ども向けにわかりやすくイラストで描かれた絵本編に加え、大人向けに詳しく(子どもにどう伝えればよいか等)書かれた解説編も充実。
- 幼児期からの「なぜ?」に答え、年齢に応じた正しい情報を伝えるために役立つ、本人・保護者・支援者みんなが学べる1冊です!



他にも、性に関する図書の貸し出しを行っています。ご希望の方はスタッフまでお声かけください★



★ゆいねっと新居浜 HP 内「BLOG」にて、ぴあ・いろはでの活動の様子を更新中です★

<http://yuinnet-niihama.com/>